



はっとり 服部のりふみ

服部紀史後援会事務所（自宅）

〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地

TEL/FAX 0573-43-3835

HP <https://ccm.enat.jp> E-mail norifumi@ccm.enat.jp

令和7年度の施政方針の概要

定例会の冒頭、市長から施政方針が述べられました。その中で基本政策として、第2次総合計画の最終年を迎える節目の年である令和7年度は、令和6年度に引き続き子育て支援、恵那南中学校の開校及び佐藤一斎學びのひろばの整備の3点に重点をおいた施策を実施すると述べられました。

また、令和7年度の当初予算の編成方針は、国の予算編成状況を参考に自然災害への備えを充実させるとともに、第2次総合計画を着実に実施するための予算を確保し、子育て環境の充実やインフラの整備など、市民の誰もが住み慣れた地域で、年齢や性別に関わりなく元気に働き、安心して住み続けることができるまちを目指した予算としたとの説明がありました。

定例会で議決された主な内容

人事関係

副市長（4年任期） 柘植克久（60歳、笠置町）

教育長（3年任期） 岡田庄司（65歳、可児市）

予算関係

物価高騰対策として、住民税非課税世帯に3万円を給付するなど1億3,139万4千円（全額国庫補助金）の予算が緊急を要するという理由で1月22日に専決処分され、その承認が行われました。

また、令和7年度の当初予算のほか、令和6年度の補正予算では一般会計ほか7会計が上程されいずれも議決されました。

条例の制定や改正、廃止

条例の制定では、工業立地法に基づく準則を定める条例が制定され、既存工場敷地の有効活用や新規企業立地の促進を目論むなど、市内産業の振興や雇用拡大を図ることを目的に制定されました。

一部改正では、上位法令等の改正に伴う引用条項のずれに伴う改正のほか、市民生活に関わる金額に関する一部改正が次のとおりありました。いずれも4月1日から適用されます。

- ・国民健康保険の賦課限度額の引上げ
基礎賦課額 65万円→66万円
後期高齢者支援金等賦課限度額 24万円→26万円
- ・保険料の軽減判定基準の引上げ
5割軽減対象世帯 29万5千円→30万5千円
2割軽減対象世帯 54万5千円→56万円
- ・恵那病院での新生児検診（1回）3,600円→4,000円
- ・燃料価格高騰による利用料金の引上げ
串原温泉 上限額を1,000円に改正
大人 600円→700円の予定で他の区分は変更なし
福寿の里モンゴル村、コテージかわせみ、越沢コテージ
料金区分が多く改定額は省略します。
根の上高原国民休養地 入浴の上限額を1,000円に改正
大人 550円→平日600円、土日祝700円
その他の区分は省略します。

その他の主な議会に付すべき議案

国道19号瑞浪恵那道路の整備に関連し今後市道の道路整備を行う必要があるため、新設する連結道路や取り付け道路として28路線が新たに市道認定されました。

対象となる地域は、長島町中野及び武並町竹折地内です。

3月議会のトピックス

- 副市長に柘植克久氏が全会一致にて新たに選任同意
- 教育長に岡田庄二氏が全会一致にて再度選任同意
- 一般会計当初予算は、過去最高額の315億5千万円で議決
- 一般質問者は、12名と最近になく多くの議員が登壇

気になるトピックス

第3次総合計画策定事業

令和7年度を終期とした第2次総合計画に続く計画として、令和6年度では第3次総合計画の策定に向けて、20年先の姿をイメージした基本構想（恵那市みらいビジョン2045）が策定されました。この基本構想を基に4年を単位とした基本計画が策定されていきます。また、これまでは地域計画が策定され、総合計画と両輪の関係性を保ちながら地域振興が進められてきましたが、今後は下位計画として位置づけられます。総合計画の基本計画や地域計画の策定について関心をもってみていく必要があります。

～20年後の将来像～

”自然とともにひととまちが輝く活力あふれる恵那”

- 基本方針
- 1 未来を担うひとを育む
 - 2 安心・健康に暮らせる
 - 3 安全・快適に暮らせる
 - 4 活力・魅力を生み出す

人口の予測は、約3割減の3万1千人と推計されています。

学生による市有物件リノベーション事業（旧大将陣教員住宅）

連携協定を締結している学校法人角川ドワンゴ学園が運営するN高等学校、S高等学校及びN中等部の生徒を対象に、昨年度「市営住宅リノベーションプロジェクト」が実施され、その時に提案を受けたものをブラッシュアップするかたちで、今回、市有物件をリノベーションするものです。

改修後の用途としては、ZEN大学や学校法人角川ドワンゴ学園などの連携大学の恵那市でのフィールドワーク時の宿泊所や移住お試し住宅として活用される方針です。

予算額 1,700万円（空家対策総合支援事業補助金750万円）



恵那市福祉センターあり方検討事業

公共施設の統廃合が思うように進んでいない中、市内に4箇所ある福祉センターの活用状況踏まえた検証を行い時代のニーズに合わせた施設のあり方を令和7年度当初予算に50万円を計上し検討委員会が立ち上げられ検討が進められます。

公共施設等総合管理計画においては、集約の方向が示されていますので、これも関心をもってみていく必要があります。

対象施設

- 恵那市福祉センター（大井町）
- 岩村福祉センター（岩村町）
- 明智福祉センター（明智町）
- 串原福祉センター（串原）



新歴史資料館整備事業

岩村歴史資料館、おおわご遺跡資料館、岩村民俗資料館、山岡郷土史料館、串原郷土館を統合し、市の歴史文化を展示する資料館として旧岩村振興事務所の2階に整備するため、令和6年度では有識者による整備検討委員会が設置され基本構想が策定されました。

新年度においては基本構想に基づき基本計画が策定され、令和10年10月のグランドオープンを目指し整備が進められていきます。



議会以外の主な議員活動

1月5日（日）消防出初式



たいへん寒い日でしたが、文化センターでの式典から駅前での分列行進やトビはしご、そして阿木川での一斉放水などが行われました。今年は、岩村分団のトビはしごが行われ、高さ6メートルの上での演技に息をのむ思いで見入ってしまいました。

1月28日（火）総務文教委員会管内視察



次年度の予算審査に必要な現場を中心に選出し、一日をかけて担当課から説明を受けました。地域おこし協力隊員との懇談から始まり、東野小学校体育館の冷暖房設備、笠置山モーターパーク、明知駅のSL、明知城跡、恵那南中学校工事現場を視察し理解を深めました。

2月2日（日）横須賀風あげまつり



平成元年の「ゆかりの里協定」を締結して以来、市町村合併後においても岩村町交流協会による交流が継続されています。当日はあいにくの天気で、中止となるのではと心配をしながら出かけましたが、開会式の頃には雨も上がり予定通り開催されました。

2月12日（水）恵南商工会市長と語る会



商工会の青年部の臨時総会に市長とともに恵南地域の議員が招かれ、その後に市長と語る会と称した懇親会が開催されました。コロナの影響で初めての参加となりましたが、恵南地域の若い方々と恵南地域の未来について語ることができた貴重な機会でした。

1月12日（日）二十歳を祝う会



二十歳を祝う会「恵成式」が恵那文化センターで行われ、392名の方が参加されました。オープニングでは、昨年に続いて会場の全員でテープカットが行われ、続いて記念品の贈呈や実行委員会によるクイズ抽選会など祝福ムードのなかで執り行われました。

1月30日（木）財政援助団体等監査



監査委員の仕事として毎月の例月出納検査のほかに随時監査を実施しています。監査結果は本議会の定例会に報告していますが、今回の対象は、（一社）恵那市観光協会と（一財）国民宿舎恵那山荘で、当日は大雪に見舞われましたが、現地監査まで実施することができました。

2月6日（木）、7日（金）新政会東京研修



毎年の恒例の研修でしたが、初日はWRCメインスポンサーであるフォーラム8を訪れ、先進的な技術に将来性をすごく感じました。次の日は、国の官僚から地方創生などの説明を受け、恵那市が抱える課題解決の糸口となるような施策の勉強をすることができました。

3月1日（土）全国街並み保存連盟東海ブロック街並みゼミ岩村大会



東海ブロックの第5回大会が岩村で開催されました。当日は春のような暖かな天候に恵まれ、町並み散策やコミセンでの基調講演、パネルディスカッションが行われました。会場を変えての交流会では、ほかの地域の課題などの話を聞くことができとても参考になりました。

特集 新年度予算に計上された岩村町内の主な土木工事

道路整備

○道路改良（下本郷地内）



○橋りょう修繕（高洞橋）



○舗装補修（上平地内）



河川整備

○中溝川浚渫（コミセン前）



○庄ノ脇川浚渫（富田地内）



【お願い】

緊急を要するものや維持修繕的な事案については、随時振興事務所で受付していますので自治会長を通じて所定の様式にて要望書の提出をお願いします。

また、恵那市公式アプリの「え～なび」からは、簡単に道路のあふないところを報告でき、その後の経過も分かるシステムとなっていますので、是非、ご利用ください。



議会を終えて

大塩副市長が3期12年で退任され、新たに総務部長の定年のタイミングで柘植克久氏が就任されました。大塩前副市長には現職中から大変お世話になり、市長村合併後の半分以上の期間を切り盛りされたご功績にあらためて感謝申し上げます。

また、新たに副市長となられた柘植副市長には、これまでの豊富な経験と職員からの人望も厚いと聞き及んでいますので恵那市の発展のため一層のご尽力を賜りたいと思います。

インフォメーション

取り組みの詳細や日々の活動は、以下からご覧ください。

○ウェブサイト <http://ccm.enat.jp>

○Facebook

○Instagram

※ 後援会への入会は随時受付しています。入会はウェブサイトからお願いします。

※ 次回は、6月議会終了後に発行する予定です。

